

父 ゴールドシップ  
メス 芦毛 2025年4月22日生まれ コスモヴェーフาร์ม



母の父

**\*アイルハヴアナザー**  
米国産、米3歳牡馬チャンピオン、北米5勝、ケンタッキー ダービー-G1(10F)、ブリークネスS-G1(9.5F)。主な産駒 ウインマーベル(阪神C-G2、京王杯スプリングC-G2)、アナザートウルース(ダイオライト記念-JPN2)。母の父としてキタウイング(フェアリーS-G3、新潟2歳S-G3)、タガノアビー(シドニーT、オークス-G1 3着)、オンリーオビニオン(札幌2歳S-G3 4着)、メイショウサチダケ(デイリー杯2歳S-G2 5着)を出す

ゴールドシップ

芦毛 2009年

ステイゴールド  
黒鹿毛 1994年

**\*サンデーサイレンス**  
*Sunday Silence* Halo  
Wishing Well

ゴールデンサッシュ  
\*ディクタス  
ダイナサッシュ

ポイントフラッグ  
芦毛 1998年

メジロマックイーン  
メジロティターン  
メジロオーロラ

バストラリズム  
\*ブルラリズム  
トクノエイティ

ウインジェルベアラの25  
メス 芦毛 2025.4.22

**\*アイルハヴアナザー**  
I'll Have Another (USA)  
栗毛 2009年

フラワー アリー  
Flower Alley Distorted Humor  
\*プリンセスオリビア

アーチス ギャル イーディス  
Arch's Gal Edith Arch  
Force Five Gal

ウインジェルベアラ

栗毛 2015年

コスモマーベラス  
栗毛 2002年

フジキセキ  
\*サンデーサイレンス  
\*ミルレーサー

\*ロモーラ  
Romola Nijinsky  
Single Blade

\*サンデーサイレンス 3S×4D

母 系

母**ウインジェルベアラ**(15 \*アイルハヴアナザー) 1勝, 函館2歳S-G3 2着。本馬は第4仔。産駒

ウインドラート(21 牡 芦 ゴールドシップ) 東海公3勝, 中央入着, ⑩  
ウインテラジーナ(23 牝 鹿 ウインブライト) 入着, ⑩  
ウインボルックス(24 牡 鹿 サトノダイヤモンド) 未出走

祖母**コスモマーベラス**(02 フジキセキ) 7勝, 紫苑S-L, ターコイズS-L(2回), 同2着, ユートピアS, 五稜郭特別, 萌黄賞, 愛知杯-JPN3 2着, スイートピーS-L 2着, ディセンバーS-L 2着, 同3着, 忘れな草賞-OP 3着, ヴィクトリアマイル-JPN1 4着, 中山牝馬S-JPN3 4着, 福島牝馬S-G3 4着, 府中牝馬S-JPN3 5着。産駒

**ウインマーベル**(牡 \*アイルハヴアナザー) 7勝, 阪神C-G2, 京王杯スプリングC-G2, 同2着, 阪急杯-G3, 葵S-G3, 橘S-L, 福島2歳S-OP, スプリンターズS-G1 2着, 同5着, キーンランドC-G3 2着, 中京2歳S-OP 2着, マイルチャンピオンシップ-G1 3着, スワンS-G2 4着, 同5着, 安田記念-G1 5着, サウジアラビア入着, 1351ターフスプリント-G2 2着, ⑩

ウインアイルビータ(牝 \*アイルハヴアナザー) 2勝, 閃光特別

コスモサリー(牝 ジャングルポケット) 1勝

ウインアチャーヴ(牡 エピファネイア) 1勝

ウインオーサム(騾 \*アイルハヴアナザー) 入着, 南関東公8勝

曾祖母 \*ロモーラ Romola(92 Nijinsky) 米国産, 不出走。産駒

ロゼットブランシュ: 4戦, 入着。産駒

**ペプチドルビー**: 4勝, すばるS-L, すずらん賞-OP, 貴船S, 太秦S-OP 3着, 室町S-OP 3着。産駒

**ペプチドヤマト**: 5勝, 室町S-OP, 榎原S, 恵那特別, 京葉S-L 3着, 天王山S-OP 3着, ⑩

四代母**シングル ブレイド** Single Blade(84 Hatchet Man) 北米4勝, ガゼルH-G1, Florida Oaks-L, モンマス オークス-G1 2着。**カモンマム** Comeonmom(レムスン S-G2)の母, **ダーウィン** Darwin(ミンストレル S-G3), **ダグナビット** Dagnabit(Tremont S-L)の祖母

CHECK POINT

母の産駒は、母に似て身体に幅があって筋肉量も骨量も豊富な傾向があります。本馬も例に漏れず、牝馬とは思えない立派な馬体です。だからといって動きには硬さも重苦しさも感じません。パワータイプではあると思うので、北海道の洋芝や雨馬場、少し時計のかかる馬場に適性がありそうです。日本の馬場はよりスピードの出やすい方へ向かっていますが、一方で全国の気候は亜熱帯化している印象で、局地的なゲリラ豪雨が多い時代でもあります。重馬場や不良馬場になれば、本馬のようなタイプが活躍するでしょう。芝のマイルぐらいで活躍してくれると思います。

